



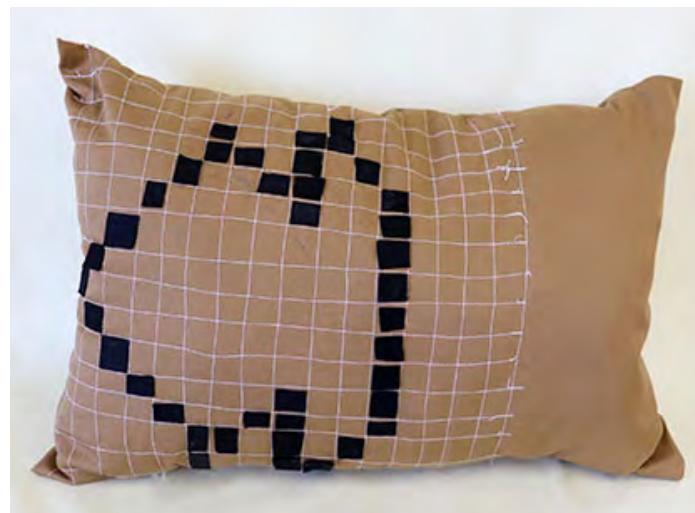
6-3



布とフェルトの色合いを考え、ていねいにぬい、キレイに仕上げる事ができました。



飼っている犬のししゅうをしました。間が開かないようにていねいにぬいました。



フェルトを細かく切り、ミシンでチェックもようを作った所に付けました。



ぼくは王かんを作り大王の感じをだせるようにがんばりました。



好きなアニメのテントウムシをイメージして、ぬうことに集中し、ていねいに作りました。



工夫したところは、すべて均等にぬったことと、ピンクに合う色を選んでかざりにしたことです。



ししゅうをするときに、
本返しぬいで、間があか
ないように、ぬいました。



ししゅうのバラとサクラを表裏に
つけました。裏も見てくださ
い。(向きがちがうので注意して下さい。)



かざりの花びらを何枚もぬう
ときに一つ一つ丁寧に糸田かく、
ぬいました。色あいを考えて作りました。



エ夫した戸所は、フェルトの四角のかざ
りの大きさを変えたことです。きれ
いに見えるように丁寧にぬいました。



かざりのぬい目の長さを同じ
にするために丁寧にぬい
ました。そこに注目してほしいです。



ボールの縫い目を見せるために
本返し糸縫いを5mmから
1cmにして少し長くしました。



福豆子の模様は、定規で測りながら、ししゅう糸でていねいにぬう、ことができました。



かざりの多角形を、細かくきれいな、なみぬいでつけることができました。



花みたいなキャラクターは、色をカラフルにして、目を丸くしました。スヌーピーは、フェルトに書く時が、難しかったです。



きらきら光るきれいな星を表現するためには、きれいなみぬいで集中して取り組みました。



サッカーボールの白と黒のバランスを考えて、ていねいにかざりつけをしました。



ボールのぬい目(山)は、赤いフェルトを山の形にセカってぬいつけました。



サッカーボールの糸田かい
並みぬいをきれいに
ぬったので見てください。



しゅうの際女の子の目の大
きさが同じになるように調節
したのでぜひ見てください。



ストローを布と綿で作ったり、ラベル
を表すため、テープをぬったりして、ていね
いにタピオカのクッションを作りました。



ほし型のフェルトをたくさんか
なみぬいでぬいました。達成
感がありもう一度作りたいです。



フェルトを使って長方形と円
を作りました。おろさきにオレンジという
糸目み合わせでインパクトをたしました。



羊の目の部分と太陽
の周りの三角をてい
ねいにぬいました。



かさりを付けるとき、この色を使ったら
目立つか、どのような形な布にマッチするか
を考えながら布に付けていきました。



ニコちゃんの顔を刺しゅう
する時、線がななめにならな
いように、気を付けました。



ズェルトを使って世界地図のように形を
整えました。資料集を見ながら時間をかけ、よ
実際の物に見えるように工夫しました。



紺の布に青と水色の糸を使う
ことで、直線の刺しゅうだけでも
とてもきれいな模様ができます。



家のリビングに合うような
形と色づかいになるように
心がけながら作りました。



葉っぱのししゅうは、葉脈
などの線や、曲線などを
本返しぬいで、細かくぬいました。



工夫した所は、かざりをつけるときに糸細くていねいにぬい合わせる事です。色の合わせ方も工夫しました。



カビゴンたちを様々な表情にするためにマスクやサングラスをぬい付けてカビゴンたちが色々な表情になるように工夫しました。



紫色にあうように、こい紫色と水色、赤色の糸を使ってしゅうしました。

作品展ごほ九画像

